

2025（令和 7）年 6 月 5 日

東京都千代田区四番町 5 番地 3
科学技術振興機構（JST）
Tel：03-5214-8404（広報課）
URL <https://www.jst.go.jp>

インド若手科学頭脳循環プログラム（LOTUS プログラム）における 2025 年度提案募集の開始について

JST（理事長 橋本 和仁）は、「国際青少年サイエンス交流事業」インド若手科学頭脳循環プログラムにおける提案募集を 2025 年 6 月 5 日（木）から開始します。

近年、研究力が急激に成長し、優秀な若手人材の宝庫であるインドとの理工系分野の連携強化の必要性は急速に高まっています。一方、世界各国によるインドの理工系人材の獲得競争が激化する中、日印間の人材交流・協力は十分とは言えない状況にあります。

この解決に向けて、本プログラムは、インドの大学などに在籍する大学院生・ポスドク研究者を日本の大学などに招へいし、日本ーインドの大学間の共同研究などに基づき、双方の指導教員による共同指導を受けながら、日本で研究活動を遂行するために必要な滞在費支援を行います（最長 1 年）。これにより、グローバルな「知」の交流促進、国際頭脳循環人材の育成などを目指すとともに、日本ーインドの共同研究を通じて、日本の研究力、イノベーション力の強化を目指します。

科学技術の最先端分野における国際頭脳循環の促進を目指すため、①AI・情報、②バイオ、③エネルギー、④マテリアル、⑤量子、⑥半導体、⑦通信を主な研究対象分野とし、2025 年 6 月 5 日（木）～2025 年 8 月 29 日（金）正午まで公募を受け付けます。

詳細は、LOTUS プログラムのウェブページをご覧ください。

URL: <https://www.jst.go.jp/program/india/call/>

<添付資料>

別紙：国際青少年サイエンス交流事業 インド若手科学頭脳循環プログラム（LOTUS プログラム）における 2025 年度提案募集の概要

<お問い合わせ先>

科学技術振興機構 経営企画部 さくらサイエンスプログラム推進本部

〒102-8666 東京都千代田区四番町 5 番地 3

小西 隆（コニシ タカシ）

Tel：03-5214-7378 Fax：03-5214-8445

E-mail：jst-india@jst.go.jp

＜科学を支え、未来へつなぐ＞

例えば、世界的な気候変動、エネルギーや資源、感染症や食料の問題。私たちの行く手にはあまたの困難が立ちはだかり、乗り越えるための解が求められています。JST は、これらの困難に「科学技術」で挑みます。新たな価値を生み出すための基礎研究やスタートアップの支援、研究戦略の立案、研究の基盤となる人材の育成や情報の発信、国際卓越研究大学を支援する大学ファンドの運用など。JST は荒波を渡る船の羅針盤となって進むべき道を示し、多角的に科学技術を支えながら、安全で豊かな暮らしを未来へとつなぎます。

JST は、科学技術・イノベーション政策推進の中核的な役割を担う国立研究開発法人です。

国際青少年サイエンス交流事業 インド若手科学頭脳循環プログラム (LOTUS プログラム) における 2025 年度提案募集の概要

1. プログラムの趣旨

インドは近年研究力が急速に成長し、また優秀な理工系人材の宝庫であるインドとの理工系分野の連携強化の必要性は急速に高まっています。IT 分野をはじめ世界各国によるインドの理工系人材の獲得競争が激化する中、日印間の人材交流・協力の現状は不十分であり、この早急な拡大と将来的な日本への定着・活躍に向けた支援は、国際頭脳循環の促進や科学技術・イノベーションの発展に不可欠な喫緊の課題です。

この解決に向けて、インドの大学院生・ポスドク研究者を日本の大学などに招へいし、日印大学間の共同研究などに基づく日印共同指導を日本で実施するための研究滞在を支援することにより、インドの優秀な若手研究人材の将来の日本での定着・活躍や国際頭脳循環人材の育成を目指すとともに、日印の共同研究を通じて、日本の研究力、イノベーション力の強化を目指します。

2. 公募概要

本公募では、原則 40 歳以下のインドの大学などに在籍する大学院生・ポスドクを対象に、日印両大学間での共同研究などに基づく、日本の大学などにおける日印共同指導の下日本において研究活動を遂行する提案を募集し、最長 1 年間の滞在費を支援します。

※募集内容の詳細は LOTUS プログラムのウェブサイトから公募要領を参照してください。

3. 募集期間

2025 年 6 月 5 日（木）～2025 年 8 月 29 日（金）正午

4. 対象分野

科学技術の最先端分野における「国際的な研究コミュニティへの持続的な参画および連携の基盤構築」に資する国際頭脳循環の促進を目指すため、以下①～⑦を主たる対象とします。

①AI・情報、②バイオ、③エネルギー、④マテリアル、⑤量子、⑥半導体、⑦通信

※上記 7 分野以外であっても、「日印間の国際協働における重要な基盤として認められる分野」や、「今後日印間で協働して研究を推進することが科学技術力の維持・発展の鍵となる分野」の提案も可。

5. 採択予定数

270 名程度

6. 提案の受付方法

＜応募方法＞

「府省共通研究開発管理システム（e-Rad）」により受け付けます。

府省共通研究開発管理システム（e-Rad）ポータルサイト

URL : <https://www.e-rad.go.jp/>

＜公募要領、選考スケジュールなど＞

詳細および最新情報は以下のウェブページをご確認ください。

URL : <https://www.jst.go.jp/program/india/call/>

＜公募説明会＞

さくらサイエンスプログラム推進本部主催の公募説明会において、募集の概要を説明します。

日時 : 2025 年 6 月 27 日（金）13:30～14:30（予定）

方法 : オンライン（ZOOM ウェビナー）

※参加登録などの詳細は、上記＜公募要領、選考スケジュールなど＞の URL を参照ください。

7. お問い合わせ先

科学技術振興機構 経営企画部 さくらサイエンスプログラム推進本部

〒102-8666 東京都千代田区四番町 5 番地 3

小西 隆（コニシ タカシ）

Tel : 03-5214-7378 Fax : 03-5214-8445

E-mail : jst-india@jst.go.jp

以上